

「ひらめき ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～」を開催

- 中学生・高校生対象 大学の研究を「見る」「聞く」「触れる」 -

開催日：8月4日(土) 9月8日(土) 場 所：関西大学千里山キャンパス

関西大学では、独立行政法人日本学術振興会が実施する、中学生・高校生を対象にした大学の研究成果の一端を体験できるイベント「ひらめき ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～」を8月4日(土)と9月8日(土) いずれも千里山キャンパスにて開催します(参加費無料 要事前申込)。

8月4日(土)は、「うたって笑って～狂言研究入門～」をテーマに、中世文学を専門としている文学部総合人文学科国語国文学専修の関屋俊彦教授によるプログラムが行われます。今回のイベントでは、はじめに「狂言研究入門」をテーマに関屋教授が狂言の基礎知識について講演を行ったあと、大蔵流狂言方の安東伸元氏による実演が行われます。さらに、安東氏の指導により、参加者みんなで小謡(こうたい)と呼ばれる狂言一曲の中で謡われる短い一節をうたったり、希望者が舞台にあがり、面付(めんつけ)や鼓打(つづみうち)を体験するなど、実際に触れることで、若い世代の人たちが日本の伝統芸能に対する理解を深めるきっかけになればと期待しています。

9月8日(金)は、「子どもたちの学びの場を創る～新しい教育研究への招待～」をテーマに文学部総合人文学科初等教育学専修の山住勝広教授によるプログラムが行われます。山住教授は、小学生と大学生が協力して行う放課後学習「ニュースクール」で『食』をテーマに活動を続けており、当日は、その中で行った農業体験などをとおして考えたメニューによる調理実習を行います。その後、参加者が5人ずつに分かれてワークショップを行い、普段接することのない大学生や大学教員、社会团体や農場経営者とともに、未来の教育研究について考えます。

参加申込については、関西大学のウェブサイトから応募用紙をダウンロードし、各プログラムの応募先までFAXにて行っていただきます。また、応募締切と定員は、8月4日(土)開催分が7月13日で約100名。9月8日(土)開催分が7月10日で約20名です(応募多数の場合は、会場等の都合により参加いただけないことがあります)。

【この件に関するお問合せ先】

関西大学 総合企画室広報課 / 鶴丸、北谷

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 TEL:06-6368-0075 FAX:06-6368-1266

<http://www.kansai-u.ac.jp>

「ひらめき ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」とは

現在、活躍している研究者と大学の最先端の研究成果の一端を小学校5・6年生、中学生、高校生が見る、聞く、触れることで、学術と日常生活との関わりや、科学（学術）がもつ意味を理解してもらうことを目的として、日本学術振興会が実施するプログラムです。

研究者がプロデュースする体験・実験・講演などを通して、普段はめったに見ることができない大学の研究や研究者との対話など、科学の楽しさ、難しさ、不思議に触れることができます。

本学は、2006年度に3件、今年度は2件実施いたします。

関西大学「ひらめき ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～」 概要

「うたって笑って～狂言研究入門～」

講 師	関屋 俊彦教授（文学部） 安東 伸元氏（大蔵流狂言方）と大和座
開 催 日	8月4日（土）
開催場所	関西大学千里山キャンパス 第2学舎4号館BIGホール100 所在地：大阪府吹田市山手町3-3-35 (阪急「関大前」駅下車、徒歩約10分)
主な募集対象	中学生・高校生 約100名
内 容	ミニ講義とプロの演者の指導のもと、小謡（こうたい）と呼ばれる狂言一曲の中で謡われる短い一説をうたってみます。古典の理解には、声に出して試みるのがよいとされています。通る大きな声を出す練習をしたあと、狂言の一部を取り上げてセリフまわしを覚え、寸劇ができるほどに完成すれば修了証書をお渡しします。
スケジュール	12:30～ 受付、開場 13:00～ 挨拶、オリエンテーション 13:30～ 講演「狂言研究入門」(関屋俊彦教授) 14:30～ クッキータイム、展示品の鑑賞（休憩含む） 15:00～ 狂言の実演～演目「神鳴り」～ 小謡・面付・鼓打の体験（安東伸元氏、大和座） 16:30～ フリートーク、修了式「未来博士号」の授与
参加費	無 料
要持参物	ノート（メモ帳） 筆記用具
申込締切日	7月13日（金）
問合せ・申込先	関西大学文学部 担当：関屋 俊彦 住所：〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL：06-6368-1121 FAX：06-6330-3075

「子どもたちの学びの場を創る～新しい教育研究への招待～」

講 師	山住 勝広教授 (文学部)
開 催 日	9月8日 (土)
開催場所	関西大学千里山キャンパス 以文館および第一高等学校 所在地：大阪府吹田市山手町3 - 3 - 35 (阪急「関大前」駅下車、徒歩約10分)
主な募集対象	高校生 約20名
内 容	子どもたちと大学生が農業体験を通して考えたメニューにより調理実習を行い、新しい教育研究のチャレンジについて話し合うワークショップを開きます。専門家や社会団体、農業経営者、大学生、教育の実践者や研究者と一緒に教育研究を探ります。
スケジュール	9：00～ 受付開始、開場 10：00～ 「ニュースクール ¹⁾ 」参加の小学生との共同調理実習 12：00～ ランチタイム (試食) 13：30～ 講演「子どもたちの学びの場を創る～新しい教育研究への招待～」(山住勝広教授) 14：30～ ワークショップ (5人ずつ4グループに分かれて実施) 16：00～ 修了式、「未来博士号」授与式
参加費	無 料
要持参物	エプロン、タオル、ノート (メモ帳) 筆記用具
申込締切日	<u>7月10日 (火)</u>
問合せ・申込先	関西大学文学部 担当：山住 勝広 <u>住所：〒564 - 8680 大阪府吹田市山手町3 - 3 - 35</u> <u>TEL：06 - 6368 - 0097 FAX：06 - 6368 - 0096</u>

1) 「ニュースクール」は、子どもたちの学びの場をデザインしサポートしていくための実際的な教育研究に取り組む活動であり、小学生と大学生が協力して行う放課後学習の活動です。

具体的には、「食」をテーマに、自分たちの食生活の新しいあり方を楽しく生き生きと探求・表現する学習活動を進めています。

いずれのプログラムも、本学ウェブサイトから応募用紙をダウンロードし、上記申込先にFAXにてお送りください。(<http://www.kansai-u.ac.jp/mt/archives/2007/06/kakenhi.html>)